

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
医事コンピュータ II Computer Medical II		2年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	演習		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
P C 関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
医事コンピュータ I				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
古川 貴子		講義棟 2 F	木・金・土 (授業・会議 時間以外)	授業中に指示します
授業の概要				
医療業界は日進月歩で臨床も複雑化している中、病院事務員としての実務も多様化している。我が国の I T 化に伴い、全国の病院も電子カルテシステムの導入が必須になっている。それに対応できる即戦力としての人材が当然求められているが、従来の医療事務 (医事課) の知識の範囲では対応できない時代となっている。そこで、日々変化する現場状況を踏まえながら演習問題を中心に学習する。				
授業の到達目標				
①診療録から派生した国際疾病分類である ICD-10 が、どのような意味を持ち重要であるかを理解できるようにする。 ②病院業務でコーディングがどのように活かされているのかを、現場の視点を踏まえて総合的に理解できるようにする。 ③演習を通じ問題解決の方法を習得できるようにする。④ I C D コーディング検定2級に合格できるようにする。				
授業の方法				
医事コンピュータ I を基礎とし、演習問題を中心に実践方式で授業を進め、少しでも多くの事例を学習し理解を深める。				
学習の成果				
①病院の診療録の必要性を理解することができる。 ② I C D コーディングルールによりコードを付与することの重要性を理解することができる。 ③ I C D コーディングに必要な医学知識を習得することができる。 ④ I C D コーディング検定2級の受験資格を得ることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス・ I C D コーディング応用の概要説明			
第2回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (1. 感染症および寄生虫 4. 内分泌・栄養および代謝障害)			
第3回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (2. 新生物 3. 血液および造血系の疾患ならび免疫機構の障害)			
第4回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (5. 精神および行動障害 6. 神経系の障害)			
第5回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (7. 眼および付属器の疾患 8. 耳および乳様突起の疾患)			
第6回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (9. 循環器系の疾患 10. 呼吸器の疾患)			

第7回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (11. 消化器系の疾患 12. 皮膚および皮下組織の疾患)
第8回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (13. 筋骨格系および結合組織の疾患 14. 尿路性器系の疾患)
第9回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (15. 妊娠、分娩および産褥 16. 周産期に発生した病態)
第10回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (17. 先天性奇形および染色体異常 18. 病状、徴候および異常臨床所見)
第11回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (19. 損傷、中毒、その他の外因の影響 20. 傷病および死亡の外因の影響)
第12回目	I C D コーディング基礎知識・演習 (21. 健康状態に影響を及ぼす要因および保健サービスの利用 22. 特殊コード)
第13回目	I C D コーディング演習・症例に基づくコーディング
第14回目	I C D コーディング演習・退院サマリーコーディング・総論
第15回目	まとめとテスト
成績評価の方法と基準	
評価の領域	割合 評価の基準
授業参加態度	20% 基礎知識・演習を理解している。授業に集中して取り組んでいる。
レポート	10% 宿題等で提出を求めた課題の内容と提出率で評価する。
調査報告書	
小テスト	10% 授業の進捗に合わせて随時確認テストを行い、理解度に応じて評価する。
中間・学期末試験	50% 学期末試験を実施し、授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。
発表内容（態度含む）	
その他	10% 検定試験の可否で加点する。
教科書と参考図書	
I C D コーディング応用テキスト	
履修上の心得・ルール	
授業に集中し、演習でわからないところは必ず質問する。 I C D コーディング検定を受検す部場合は必ず履修すること。	